

# General Information

## 商品の特性について

### 寸法変化率

カーテンはお部屋の環境の変化(温度や湿度など)によって、伸縮する場合があります。各商品の寸法変化率(参考値)につきましては、プライスリストをご覧ください。寸法変化率の数値は試験(JIS L 1096D法 / JIS L 1096J-1法 及び J-2法 / JIS L 1018D法 / JIS L 1018E-2法)により、浸漬・ドライクリーニング処理した後の伸縮率を%で示したものです。また、天然繊維や再生繊維は素材の特性上、その伸縮率が大きい場合があることをご了承ください。

推奨した方法による洗濯を行なった場合にも、伸縮する場合があります。伸縮率は、織りの構成、天然繊維・合成繊維の混合率、お部屋の環境ほか、様々な要因によって異なり、正確にはその数値を示すことはできません。なお、以下に各素材の伸縮率につき概算の数値を記しました。

合繊:1-2% 綿:1-5% 麻:1-4% レーヨン:3-5% 絹:1-3%

・上記の伸縮率以内のクレームは受けかねます。

・商品の製法上、生地寸法が安定しにくくなっているものもあります。

例:収縮糸を使用したり、独特の風合いを表現するため生地寸法を安定させる加工をかけなかったりするなど。

### 糸むら

天然繊維である綿や麻などの場合、糸目に節状のものが見受けられることがあります。風合いを生かした糸を使用しているもので、製造上の不良ではありません。

### 色違い

生産上のロット違いにより、商品の色味がサンプルや、カタログ等に掲載の商品写真の色と多少異なる場合がございます。特に、同じ商品を追加注文される場合、初回注文時の色味と異なる場合がありますので、ご注意ください。

### 耐光堅牢度

日焼けによる色あせ具合を級数によって示しています。試験(JIS L 0842)の結果、1~8級までが定められ、級数が高いほど色あせしにくくなっております。通常カーテンとしては3~4級以上が適当とされています。なお、試験結果が良好なものでも、長期間直射日光を受けると、日焼けによる褪色現象が起こります。特に、日射しの強いお部屋や高層階の場合、褪色現象が顕著な場合がございます。カーテンに裏地を付けたり、遮熱効果や紫外線カット効果のあるレースカーテンを使用することで、褪色現象を緩和することができます。(効果は条件によって個体差があります。)

マナテックス vol.14 裏地推奨生地:エトフ、ソワ、ノアール、ノッテ、ベガ、マック  
マナテックス vol.14 遮熱機能レース:シャレー、メタリクス  
マナテックス vol.14 紫外線カット機能レース:リフレイン

## におい

天然繊維の種類や生地の染色の方法により、特有のにおいがあります。通常、時間の経過やお部屋の換気によりほとんど解消されます。

## 生地巾・リピート

生地巾は耳内寸法を表示してあります。ただし、生産技術上、実寸法が表示と若干異なる場合があります。同様にリピートは標準寸法であり、多少の差異(3~5%)が生じる場合がありますのでご了承ください。

## 横リピータ合せ

柄の横リピータを合わせて生地を接ぐ場合、有効巾数値を狭くとする必要のある場合がございます。

## 柄合せ

チェック柄、横ストライプ柄を接ぎ合わせる場合、リピート値の多少の差異により完全に柄を合わせることができない場合がありますのでご了承ください。

## 斜行

生地製造上の特性により、縫製加工の際、生地の縦・横方向のデザインに対し直角のラインがとれない場合があります。

## 組成

商品の組成(素材、混率)は標準数値であり、若干のばらつきがある場合がございます。

## 上下表裏

商品の上下・表裏につきご不明な場合は、お問い合わせください。

## 主な素材の特性について

テキスタイルを構成している繊維は、天然繊維と化学繊維とに大きく分けられ様々な特徴を持っています。

素材名称	生地の特徴
<b>天然繊維</b>	
COTTON / 綿	代表的な天然素材で、柔らかな肌触りで染色性も高い。水分をよく吸い込む性質があるため、収縮が生じる。
LINEN / 麻	独特の光沢感とハリを持ち、強度は綿の2倍。耐熱、耐光、洗濯堅牢度に優れているが、シワになりやすく、縮みやすい。また均一に染色できない。
SILK / 絹	あらゆる繊維のうちで最も上品な光沢と風合いを持つ。染色性も高く柔らかく、しかも腰があり、美しいドレープラインを楽しむことができる。ただし日光に弱いため、極度に日当たりがよい場所には向きで、裏地が必要。
WOOL/ウール	羊毛からできる天然繊維。伸縮性と弾力性があり、手触りが柔らかい。保湿度に富んでいるが水洗いによる収縮が生じる。虫がつきやすい。
<b>化学繊維</b>	
<b>再生繊維</b>	
RAYON レーヨン	木材パルプを原料とした再生繊維。絹によく似た性質を持ち、吸水性が高く美しい色合いと光沢が大きな特徴。木質系のため湿潤に対する安定性が悪く、環境によっては伸縮が生じる。
<b>合成繊維</b>	
POLYESTER ポリエステル	代表的な合成繊維。強度が高くシワの回復性に優れているため形くずれしない。湿潤に対する安定性が高く、水洗いにも対応できる。他の素材に比べ、染色性は低い。帯電性がありホコリを吸引しやすく、汚れが落ちにくい。ピリングしやすくなっているが、これは糸の欠陥のためではない。
POLYESTER (Trevira CS) ポリエステル (トレビラ CS)	ドイツ・ヘキスト社が開発する難燃ポリエステル糸。素材そのものが難燃性能を持っているポリエステル繊維で、水洗い、ドライクリーニングを行っても、防災性能を維持することができる。安全性が極めて高く有害ガスの発生がほとんどない。耐久性に優れており、防災イテラブル取得可能商品なので、高層マンションやコントラクト物件にも適している。
ACRYLIC アクリル	ポリアクリロニトリルを原料（含有率85%以上）とした合成繊維。三大合成繊維の一つ。毛に似せて開発された。毛よりも軽くてかさ高い。保温性、耐久性に富みシワになりにくく、かびや虫喰いもないが、帯電しやすく毛玉ができやすいのが弱点。ドライクリーニングよりも水洗いのほうが風合いを保ち、色落ちもしにくい。熱に弱い為アイロンの使用に注意が必要。
MODACRYLIC アクリル系	アクリロニトリルの含有量が35%～85%と、アクリル繊維より低い繊維。しなやかで染色性に富み、また高い難燃性を備えている。
<b>無機繊維</b>	
金属繊維	金属を細く、長く伸ばした繊維でスチール繊維とも呼ばれている。ステンレス・鉄・金・銀・アルミニウムなどがあり、独特な光沢や固さを持つ。種類により、特性上強く握ると形が付き完全に元に戻らない場合がある。

## 主な生地の技術特性について

加工名称	加工の特徴
オパール加工	セルロース系繊維（綿・レーヨンなど）と合成繊維（ポリエステルなど）の混紡生地を硫酸などで擦染。酸に弱いセルロース系繊維部分が溶け、すかし模様ができる加工。最近ではポリエステル100%のオパール加工も開発されている。バーンアウトともいう。
クラッシュ加工	凹凸のあるローラーでシワをつけ、熱セットで固定し耐久性をもたせる加工。自然にできたシワのような表面効果が特徴で、シワは一定ではない。寸法の安定性がない。
刺 繍	ベース生地に糸を刺し文様を描く手法。緻密で手の込んだ上質な印象の表現が可能なテクニック。ベース生地の一定の位置に糸を刺すことが難しく、柄リピートに誤差が生じたり、ベース生地に対し直角や並行のモチーフが描きにくい場合がある。
チンツ加工	布面にカレンダー（ローラー）を掛け、目をつぶすことにより滑らかな光沢を出す加工。表面についたシワやライン・キズなどが取れにくい場合がある。アイロン等の熱に弱い。
プリーツ加工	ポリエステルの熱可塑性を利用し、繊維にプリーツの加工を施したものの、プリーツのかかっている方向の寸法安定性に乏しい。
フロック加工	繊維の短い毛羽（フロック）を布地の表面にほぼ垂直に付着させる加工。電着加工ともいう。ベルベットのような美しい風合いをもつ。フロック部分にほこりがつきやすい。
ベルベット	カットパイル織り。ベース生地にパイル糸を織り込んだ毛羽のある織物。上質な空間づくりに欠かせない質感を持つ。毛羽には方向性があり、逆目に見た方が濃く見える特性がある。毛羽にキズがつくと元に戻りにくい。
収縮糸使用	ポリエステルの熱収縮作用を利用し、生地表面に凹凸表現したものの。収縮した糸が裏面で生地を引っ張るため、生地が裏側へ巻き込む性質がある。

## 機能について

商品の製造段階で次のような機能が施されている商品があります。

### 防災カーテン



消防法施工規則に基づく防災性能試験に合格した生地についているマークです。左記防災マークのついた商品は防災試験番号を取得しています。番号等詳細については別途お問い合わせください。

### 防災番号取得商品リスト

カテゴリー	生地名
Contemporary	エンライト / ストリーム / スパイラル / スパングル / パラレル / リップル
Modern Comfort	フィオーリーナ / フィオーリーナシアー
Classics	アラベスク / ヴィオラ / カサブランカ / カールトン / クラリッジ / ノイエ / ディオメディアス / マルメゾン / レガータ
Basics	エトワール / オミック / ソワ / ノアール / ノッテ / ベガ / マック / ミルキーウェイ
Sheers	エアリー / カンタービレ / キール / グラフィカ / クラリス / サブレ / シャレー / シュプール / スコア / スモーク / ゼファー / ドッツ / ドナテッロ / パーチ / パレCS / フィル / フルール / プリューム / ヘイズ / ホイル200/300 / マラガ / ミラージュ / メタリクス / メヌエット / ライン / ラグーナ / ラスティカ / ラリック / リフレイン / リナブレン / リーニュ / ルーチェ / ルノー

### 後防災加工

上記防災カーテン商品以外に2次加工によって防災性能を付け加えることができます。該当商品には「後防災可」と表記しております(別途料金承ります)。ただし、2次加工により後防災加工を付した場合、生地の色合い変化や硬化が生じたり、毛並にばらつきが見られたりする等、風合いが変化する場合や、生地巾・リピート等の寸法が変化する場合があります。ご不明な点は、事前にお問い合わせください。

### 防災ラベルの取扱い

防災カーテン等の防災物品に防災表示を付す場合は、あらかじめ消防庁官の決定が必要となります。認定を受けた業者は、認定防災表示者となり防災表示を付すことができますが、日本防災協会が交付する所定の防災ラベルにより表示しなければなりません。

### 防災物品ラベルの種類

		物品ラベルの様式
カーテン 暗幕	水洗い洗濯及びドライクリーニングいずれの洗濯後も防災効果が変わらないもの	(イ)
	水洗い洗濯では効果は変わらないが、ドライクリーニング後は防災の再処理が必要なもの	(ロ)
	ドライクリーニングでは効果は変わらないが、水洗い洗濯後は防災の再処理が必要なもの	(ハ)
	水洗い洗濯・ドライクリーニングのいずれの後も防災の再処理が必要なもの	(ニ)

## ウォッシュャブル



家庭用洗濯機で洗えます。  
お手入れ方法(ご家庭での洗濯について)をご参照ください。

- JIS L 0217 103法(吊り干しによる洗濯、乾燥の繰り返し5回後の変化)により、寸法変化率の基準値タテ±1%以内・ヨコ±2%以内で外觀が良好であるという基準を満たしたものです。
- JIS L 0844 A-2法により変褪色4級以上汚染4級以上の基準を満たしたものです。〈縫製の際のお願い〉ウォッシュャブルマークの付いている商品では、芯地および縫製糸はポリエステル素材のものをご使用ください。

## 遮熱

太陽熱をカットし、外の熱を部屋に入りにくくする機能です。断熱効果があり、室内の涼しい空気が外に漏れるのを防ぎます。冬場は室内の熱が逃げにくくなります。

※ マナテックス vol.14 該当商品: シャレー、メタリクス

## UVカット

紫外線(UV)の透過を抑え、室内の温度上昇、フローリングや畳、家具の日焼けを抑える効果があります。お洗濯後も、UVカット効果はほとんど変わることはありません。

※ マナテックス vol.14 UVカット機能商品: リフレイン  
(マナテックスVol.14ではUVカット率60%以上の商品につき対象商品としてご案内しています。)

## masa (ナノレベル ステンレスコーティング)

紫外線(UV)の透過を抑え、室内の温度上昇、家具の日焼けを防ぐことができます。赤外線吸収効果により太陽熱を遮断し、夏場の室内温度を低く保つことができます。保温性により、冬場の結露を抑制することができます。ミラー効果により外から室内が見えにくくなっております。

※ マナテックス vol.14 該当商品: メタリクス

## 遮光カーテン



JIS L 1055A法により99.40%以上の遮光率を級数で示しています。

- 遮光1級(人の顔の表情が認識できないレベル) 遮光率99.99%以上
- 遮光2級(人の顔あるいは表情がわかるレベル) 遮光率99.80%以上、99.99%未満
- 遮光3級(人の表情はわかるが事務作業には暗いレベル) 遮光率99.40%以上、99.80%未満  
縫製上、上部下部、サイド、合わせ目、ピンホール等に光の漏れが生じる場合がございますのでご注意ください。

## 形態安定加工カーテン



加工薬剤を使用しない熱風により生地全体を熱加工処理したカーテンです。美しいドレープラインを実現させ、お洗濯後も効果が持続します。弊社へ縫製をご依頼された場合、形態安定加工カーテンマークがついた商品は、形態安定加工処理が標準となります。

- 最大製作巾 2倍ヒダ ~ 300cm (両開きの場合~ 600cm)  
2.5倍ヒダ ~ 260cm (両開きの場合~ 520cm)  
※一回の加工はヤマ数27ヶ分まで可能です。
- 最大製作丈 300cmまで ● ヒダスタイル 2つ山・3つ山
- ヒダ倍率 2倍ヒダ、2.5倍ヒダ ● 持続性 洗濯3~5回まで
- 形態安定加工後は洗濯給表示が変わります。  
形態安定加工後はアイロン不可となりますのでご注意ください。  
※形態安定加工は、熱で効果が薄れる性質があります。

## お手入れ方法について

### 日常のお手入れ

空気中の埃やタバコのヤニなどは、カーテンの汚れの原因となります。カーテンの表面についた埃は、日ごろからハタキで軽くはいたり、掃除機で吸いとるなどこまめに取り除くことで、汚れの付着を防ぐことができます。また、タッセル等でカーテンを長時間まとめたままにしておきますと埃が積もりやすく、褪色・色ムラの原因ともなります。

### クリーニングについて

理想的なクリーニングの回数を以下に記載します。

種類	回数	メンテナンス
シアー	3ヶ月に1回 (最低年に2回)	手洗い可能な商品の場合、弱アルカリ洗剤で30～40℃のぬるま湯で洗い、脱水は極力お避けください。
ドレープ	2年に1回 (最低3年に1回)	専門店にご相談ください。

ポリエステル100%の素材など、一部の商品をご家庭での手洗いが可能ですが、美しい状態でより長くご愛用いただくためには、クリーニング専門店によるクリーニングをお薦めします。クリーニング店に出す前には、洗濯ラベルに記載の洗濯方法とカーテンのサイズをご確認のうえ、カーテンについているフックは必ずはずしてください。

### ご家庭での洗濯について

- 埃をよく払い、フックを必ず取り外してから洗ってください。
- 手洗い又は手洗い標準の洗濯機の弱水流でネットに入れて洗ってください。  
特にウェイト入りの商品については、生地や洗濯機をいためることもありますのでご注意ください。
- 脱水は20～30秒程度にしてください。脱水のかけ過ぎはシワのもとになります。
- 洗ったカーテンは日陰で吊り干しにしてください。  
乾燥機の使用は縮みの原因となりますのでお避けください。  
生乾きのまま長時間放置しておくとかびの原因にもなりますので、洗濯は天気の良い日を選んで行ってください。  
アイロンは絵表示に従ってください。  
カーテンに裏地やトリム等を付けている場合は素材を確かめて洗濯してください。

# 洗濯絵表示

日本工業規格に基づいた各洗濯絵表示の説明です。

40℃までの液温で、洗濯機の弱水流又は弱い手洗いができます。

温度は30℃を限度とし弱い手洗いができます。  
\*洗濯機・手洗いの場合、乾燥機の使用はお避けください。

水洗いはできません。

塩素系漂白剤による漂白ができません。

ドライクリーニングができます。

ドライクリーニングができます。  
溶剤は石油系のものを使用してください。  
\*ドライクリーニングの場合、乾燥機の使用とスチームアイロンはお避けください。

ドライクリーニングはできません。

アイロンは160℃を限度とし、中程度の温度(140℃から160℃まで)で掛けてください。

アイロンは160℃を限度とし、中程度の温度(140℃から160℃まで)であて布をして掛けてください。

アイロンは120℃を限度とし、低い温度(80℃から120℃まで)で掛けてください。

アイロンは120℃を限度とし、低い温度(80℃から120℃まで)であて布をして掛けてください。

アイロン掛けはできません。

日陰で吊り干しにしてください。

手絞りの場合は弱く、遠心脱水の場合は短時間(20~30秒程度)で絞ってください。

# 取扱い洗濯絵表示

マナトレーディングにて取り扱う、洗濯絵表示の組み合わせです。

裏地やトリミング付カーテンの取扱いは、表地の絵表示と異なる場合があります。

1 ・乾燥機使用禁止

2 ・スチーム禁止  
・乾燥機使用禁止

3 ・スチーム禁止  
・乾燥機使用禁止

4 ・スチーム禁止  
・乾燥機使用禁止

5 ・スチーム禁止  
・乾燥機使用禁止

6 ・スチーム禁止  
・ネット使用  
・乾燥機使用禁止

7 ・スチーム禁止  
・乾燥機使用禁止

8 ・乾燥機使用禁止

9 ・スチーム禁止  
・ネット使用  
・乾燥機使用禁止

10 ・スチーム禁止  
・乾燥機使用禁止

## 麻素材を使用した製品の注意点

●シワになりやすい特性をもっています。●アイロンによって、しわが完全に取れることはありません。●室内環境、温度の変化、洗濯により伸縮が生じる場合があります。●自然素材のため、麻独特のにおいがありますが、人体に害はありません。●紫外線の影響で黄変しやすい商品です。●洗濯により、生地の色合いが変化する場合があります。●摩擦により、毛羽が生じたり、白っぽくなる性質をもっています。●濃色の場合、色ムラが目立つ場合があります。

11 ・スチーム禁止  
・ネット使用  
・乾燥機使用禁止

12 ・乾燥機使用禁止

13 ・乾燥機使用禁止

14 ・スチーム禁止  
・乾燥機使用禁止

15 ・ネット使用  
・乾燥機使用禁止

16 ・乾燥機使用禁止

17 ・スチーム禁止  
・乾燥機使用禁止

18 ・ネット使用  
・乾燥機/乾燥室使用禁止

洗濯後はレールにかけてフリーツを整え、自然乾燥してください。

形態安定加工カーテン

19 ・ネット使用  
・乾燥機/乾燥室使用禁止

洗濯後はレールにかけてフリーツを整え、自然乾燥してください。

形態安定加工カーテン

20 ・スチーム禁止  
・乾燥機使用禁止

99 ・洗濯不可能

素材の性質上、本製品の洗濯・加工はお避け下さい。

## 加工適用絵表示

各アイテムには、推奨する適用スタイルが記されています。以下は各マークに関する説明です。  
 なお、マナテックス縫製仕様に関しては、別冊価格表をご覧ください。  
 (布地が不適切な方法で加工された場合のトラブルについては、保証しかねます。)



### レギュラーカーテン

3ツ山プリーツ仕上りのカーテンです。ヒダ率は約2倍、約2.5倍の2種類となります。



### フラットカーテン

ヒダをとらないシンプルな仕様のカーテンです。



### ローマンシェード・プレーンスタイル (プレーンシェード)

フラットな生地を上下に昇降させるローマンシェード・スタイル。



### ローマンシェード・シャープスタイル (シャープシェード)

シェードの折目にバーを入れ、規則正しく昇降させるローマンシェード・スタイル。



### ローマンシェード・バルーンスタイル (バルーンシェード)

裾にふくらとした風船 (バルーン) のような丸みができるローマンシェード・スタイル。



### 椅子張り (ホームユース仕様)

当社椅子張りホームユース向け基準 (※以下参照) をクリアしたもので、あくまで基準値で保証値ではありませんのでご了承ください。

## ※椅子張り基準

### 1. 適用範囲

織物製の椅子張り地に適用する。なお、革及びビニールレザークロスなど、合成皮革・人工皮革は除外する。

### 2. 品質規格

	試験項目	基準値	試験方法	備考
染色堅牢度	耐光	3級以上	JIS L 0842	日焼けにより色あせしたり、使用中に色落ちする場合があります。
	乾摩擦	4級以上	JIS L 0849 (II形)	
	湿摩擦	2～3級以上		
	摩耗強さ	100回以上	JIS L 1096 (A-1法)	
	引張強さ	タテ 300N以上 ヨコ 200N以上	JIS L 1096 ラベルドストリップ法	
	引裂強さ(タテ・ヨコ)	15N以上	JIS L 1096 ベンジュラム法	1.5kgf以上
	ピリング	3級以上	JIS L 1076 (A法)	
	滑脱抵抗力	3mm以内	JIS L 1096 縫目 (B法)	荷重 117.7N

\*あくまで当社ホームユース目安です。保証値ではありません。

\*ご家庭での使用と一般公共施設での使用とでは椅子張りの対応内容が異なります。  
 一般公共施設での使用につきましては、別途お問合せください。

## お取り扱い上のご注意

- カーテンのそばで火気を扱わないでください。
- カーテンを強く引っ張ったり、ぶら下がったりして遊ばないようにしてください。
- 強風のときには、カーテンを房掛けに止めるか、窓を閉めてください。
- マナテックス縫製仕様のカーテンには、丈の調節が可能なアジャストフックを使用しています。  
伸縮が生じたときには、アジャストフックのスライダー部分を移動させ、丈の調節をしてください。  
自然現象によって納品後6ヶ月以内に、アジャストフックでの調節が不可能なほど伸縮した場合にはご相談ください。

## 価格

マナテックス Vol.14 に記載の商品価格は、全て消費税抜の価格となっております。

## その他

- 掲載写真の商品の色や風合いは印刷の関係上、実際とは多少異なる場合があります。
- ご注文いただくスタイルや仕上りサイズによっては、掲載写真と多少雰囲気異なる場合があります。ご注意ください。
- 品質検査は厳密に実施しておりますが、念のためご入荷後、生地をご確認ください。  
裁断など、加工を施した商品の返品は受けかねますのでご注意ください。  
また、入荷後は数量・品名・色番・表裏をご確認ください。
- 見本帳の掲載写真に使用されているコーディネート商品につきましては、メーカー廃番やその他の理由により取扱中止や国内在庫品から海外取寄品への変更をさせていただく場合がございます。
- マナテックス Vol.14 掲載商品につきましても、やむを得ない理由により見本帳廃刊前に取扱中止とさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

**MANAS-TEX**

マナテックス Vol.14  
2010年7月発行

マナトレーディング株式会社 <http://www.manas.co.jp/>

本社：東京都目黒区上目黒1-26-9 中目黒オークラビル5F 〒153-0051  
TEL.03-3792-7611 FAX.03-3792-7481 E-mail [webmaster@manas.co.jp](mailto:webmaster@manas.co.jp)